

戦略の全体構成

基本目標	主な施策	推進施策の展開	KPI (重要業績評価指標)
子どもファーストのまちづくり 【数値目標】 労働力人口比率増加	(1)結婚・出産しやすい環境づくり (2)子どもの豊かな育ちを支える環境づくり (3)社会的な支援が必要な子どもへの支援体制づくり (4)子育てを支える体制づくり (5)学校教育の推進 (6)社会教育の推進	○妊娠初期からの切れ目のない支援 ○産前・産後サポート ○出会い・結婚に対する支援 ○幼児教育の充実 ○地域の居場所や学びの機会の充実 ○こどもが安心して暮らせる環境づくり ○児童虐待の防止 ○困難な状況にあるこどもへの支援の充実 ○障がいのあるこどもと家庭への支援の充実 ○切れ目のない支援体制づくり ○こども誰でも通園制度の実施 ○多子世帯の負担軽減 ○相談・情報提供体制の充実 ○おむつ定期便の実施 ○多様な保育の充実 ○乳幼児・こども医療費の助成 ○ICTを活用した情報発信 ○学習指導の充実 ○生徒指導の充実 ○教育DXの推進 ○食育の推進 ○生涯を通じた学びの充実 ○読書活動の推進 ○学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進 ○スポーツ活動への参加の促進 ○文化の継承と創造	・妊婦等包括相談支援事業の満足度：増加 等 ・田布施町が子育てがしやすい町だと思う保護者の割合：80%以上 等 ・子育てに関して不安や負担を感じる保護者の割合：40%以下 等 ・仕事と子育てを両立する施設の提供が充実していると思う保護者の割合：50%以上 等 ・「授業の内容がわかる」の割合：95%以上 等 ・公民館講座や生きがい教室を開催：各公民館で年10回以上 等
「やっぱり田布施がいい」と思えるまちづくり 【数値目標】 人口ビジョンにおける将来展望人口の達成	(1)地域に愛着を持ち、地域で活躍する人材の育成 (2)「交通空白」の解消等に向けた地域交通のり・デザインの全面展開 (3)行政手続のデジタル化の推進	○地域人材と都市部人材の雇用の創造・拡大 ○空き家の有効活用による移住・定住の促進 ○地域社会を支える多様な担い手人材の確保 ○田布施駅を中心とした地域交通のり・デザイン ○地域公共交通の利便増進に向けた「のりーね」の改善 ○サイバーセキュリティの確保 ○行政保有データのオープン化の推進 ○デジタルデハイト対策	協働隊終了後定住者数：1名以上 等 ・「のりーね」の1運行あたりの輸送人員：2.5人 等 ・新たにオンライン化した手続件数：+10件 等 ・交流館年間来場者数：33.9万人 等 ・のんびらんど・うましま年間延利用者数：2,400人 等 ・夢プラン策定地域数：4件 等
地域資源を活かし、再生発展するまちづくり 【数値目標】 クロスファンクショナルプロジェクト数	(1)農林水産業の未来を創るスマート技術の開発・普及促進 (2)豊かな自然環境・自然景観を活用した地域づくり (3)スタートアップを生み出すエコシステムの形成 (4)地域医療・救急医療体制の充実 (5)健康づくりの推進	○産業としての農業の発展支援 ○持続可能な農山村の振興 ○自然を活かす地域住民の取組支援 ○日本型直接支払制度の促進 ○水産業の生産基盤の整備 ○新たな観光視点をづくり ○地域住民が主体となる協働体制の強化 ○地域連携によるものづくり支援、特産品の魅力向上 ○挑戦・学び・子育て・若者参加のエコシステム形成 ○関わり続けられる町への転換 ○救急医療体制の維持・確保 ○医療DXの導入支援 ○広域的な相談体制の充実 ○周産期医療維持の取組み ○個人の行動と健康状態の改善 ○社会環境の質の向上 ○ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり	・交流館年間来場者数：33.9万人 等 ・のんびらんど・うましま年間延利用者数：2,400人 等 ・夢プラン策定地域数：4件 等 ・町内医療機関数：4医療機関(維持) 等 ・健康寿命(R2男性79.98才、女性84.26才)：+1.1才 等